

今月の福祉

多久市地域包括支援センター（おたっしや本舗多久）は高齢者のみなさんが、住み慣れた多久市でいつまでも元気で安心して暮らしていけるように高齢者の生活をあらゆる面から応援する総合相談機関です。

生活の中で「困ったなあ」「どうしよう」と思うことがあったら、まずご相談ください。

多久市地域包括支援センター  
（多久市役所 福祉課内）

☎75-6033

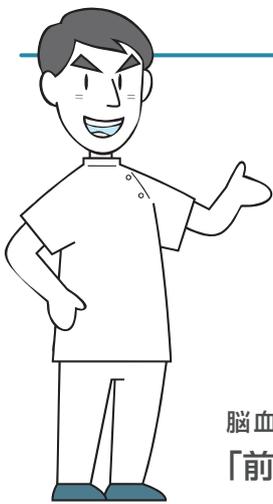
いつまでも元気で長生きを No.2

高齢者に多い病気とその対策

年を重ねてくると、若い頃に比べからだの状態が大きく変わってくるため、同じ病気でも症状の出方が違ってきます。たいした症状とは思えなくても、それが大きな病気の前ぶれの場合もあります。

からだの調子が悪くても「年のせい」と軽く考えるのではなく、病気には早め早めに対処しましょう。

高齢者に多い病気とその対処法を毎月掲載していきますので、みなさんの健康管理に役立ててください。



気をつけて！

のう こう そく  
**脳梗塞**

脳血管が詰まり、さまざまな障害が出現します。  
「前ぶれ発作」に注意し、早めの治療を！

脳梗塞って  
どんな病気？

脳の血管に血のかたまりが詰まって血の流れが止まり、その先の脳細胞に酸素や栄養が届かずさまざまな障害を引き起こす病気です。

前ぶれ発作って？

- ・言葉がもつれる、出てこない、相手の言葉が理解できない（言語障害）
  - ・顔や手足の片側がマヒする（運動障害）
  - ・手足のしびれなど（感覚障害）
  - ・もつろうとする、意識を失う（意識障害）
- などの症状が現れます。失禁やめまい、吐き気などを引き起こすこともあります。

診療科はどこの？

脳神経外科・神経内科を受診してください。

治療方法は？

発作直後は、血のかたまりを溶かす薬、脳の働きを高める薬を投与します。危険な状態を脱したら、手足のマヒや言語障害などのリハビリを行います。より早い治療・リハビリが効果を発揮します。



ここに注意

脳梗塞の3割程度には、前ぶれ発作が起きます（数分から長くても24時間）。ひどいめまい、激しい頭痛、手足に力が入らない、ろれつが回らない、ものが二重に見える、などです。こうした異変を見逃さず、すぐに医療機関を受診してください。